

サポートファイル「つながり」 を活用しませんか？



サポートファイル「つながり」とは？

サポートファイルは、支援や配慮が必要な方の情報を継続的にまとめるファイルです。サポートファイルを活用することで、今通っている園や学校、支援機関等だけでなく、成長に伴い園や学校等が変わっても連携・継続した支援が受けやすくなります。

サポートファイルの活用のしかた

保護者の方が支援機関に知ってほしい情報をファイル内の様式に記入したり、園や学校、療育機関等でもらった支援情報を一緒にファイルに保管したりすることで、関係機関との状況共有に役立ちます。

サポートファイルの入手先

松が谷福祉会館 こども療育室
TEL 03-3842-2673

※台東区ホームページからも
ファイル内の様式を
ダウンロードできます。



お気軽にご相談ください

発達に関する 台東区の相談窓口



松が谷福祉会館	☎03-3842-2673
台東保健所保健サービス課	☎03-3847-9497
浅草保健相談センター	☎03-3844-8172
日本堤子ども家庭支援センター	☎03-5824-2571
台東子ども家庭支援センター	☎03-3834-4497
寿子ども家庭支援センター	☎03-3841-4631
谷中子ども家庭支援センター	☎03-3824-5540
教育支援館（教育相談）	☎03-5246-5855
学務課（就園・就学相談）	☎03-5246-5838

保育園・幼稚園・こども園・児童館でも、育児・子供の成長・発達の相談を受け付けています。
区立保育園・幼稚園等を巡回しているスクールソーシャルワーカーにもご相談ください。

リーフレットについての問い合わせ

台東区松が谷福祉会館 （総合発達支援体制庁内検討会事務局）

所在地 東京都台東区松が谷1-4-12
TEL 03-3842-2673

発達障害の 理解のために

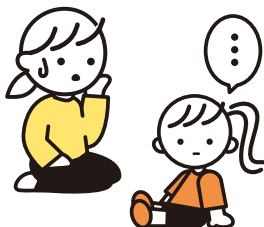
発達障害を知っていますか？



気になることは ありませんか？

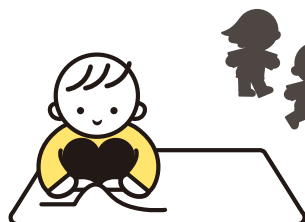
例えば…

言葉を覚えて
おしゃべりはするが、
会話は苦手



車や電車などの大好きな
おもちゃではよく遊ぶが、
他の物には興味をもちにくい

元気よく動き回るが
順番が守れず、
落ち着いてられない



ひとり遊びが多く、
集団行動が苦手

発達障害には、早期発見・早期支援と地域の皆さんの理解が大切です

発達障害は、主に言葉やコミュニケーション、行動に特性が現れ、人とのやりとりや集団行動の場面で本人・周囲に困難なことが起こりやすい障害です。親のしつけや家庭環境によって引き起こされるものではなく、脳機能の障害と考えられています。

発達障害のあるお子さんは、障害の早期発見と適切かつ継続的な支援、周囲の正しい理解があれば、個性を伸ばし、自分の特性と付き合いながら生活していくことができます。



発達障害の種類 (代表的なもの)

発達障害は主に次のとおり分類されますが、同じ発達障害でも個性や発達の状況、年齢、環境により、行動の特徴が異なります。

- こだわりが強い
- パターン化した行動
- 特定の音に対する過敏や物に対する不安 など



ASD
自閉スペクトラム症

ADHD
注意欠如・多動症

- 不注意
- 多動、多弁
- 衝動的な行動 など



LD・SLD
学習障害・限局性学習症



全般的な知的能力に
問題はないものの、

- 読むことが苦手
- 書くことが苦手 など